

# ちいさいおしろ



東京児童劇場

● 白ひげいさん



● かえる「ヨロ」



● はりねずみ「ハリハリ」

● 司会のお兄さん  
室井 雅幸

● ねずみ「チュチュ」



◎ スタッフ

作 / サムイル・マルシャーク  
脚 色 稲坂 良弘  
演 出 石垣 守  
音 楽 前田 曠人  
振 付 宮崎 尚志  
照 明 池田 貞臣  
舞 台 監 督 市川 信夫  
企 画 松川 信忠  
制 作 佐々木 賢三  
絵 本 の 文 野呂由美子

● おんどり「コツカー」



◎ キャスト

(ぬいぐるみの中に入って演じる人たち)

須藤 亮子  
原田 直枝  
畔柳 義昭  
川本 俊丈  
平石 信夫  
水野 節子  
小磯 直子  
三沢 博明  
他

● 黒ひげいさん



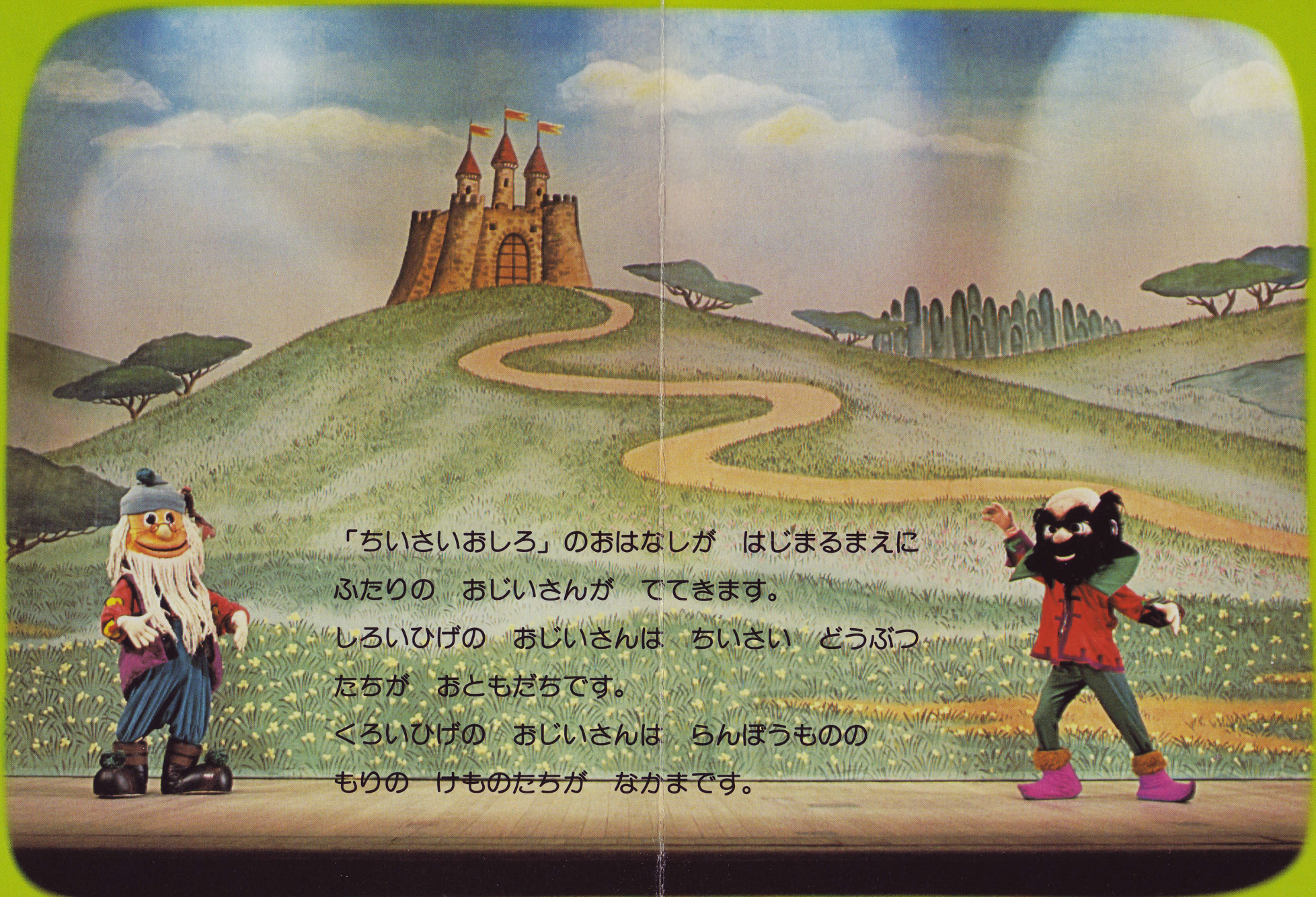
● きつねのばあさん



● おおかみ



● くま



「ちいさいおしろ」のおはなしが はじまるまえに  
ふたりの おじいさんが ててきます。

しろいひげの おじいさんは ちいさい どうぶつ  
たちが おともだちです。

くろいひげの おじいさんは らんぼうものの  
もりの けものたちが なかまです。

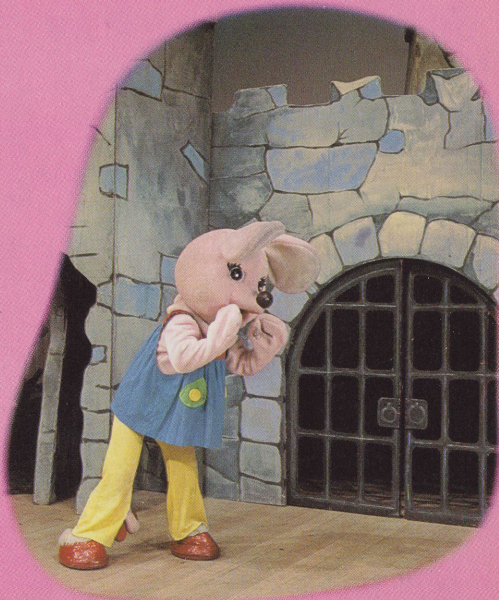


ひろいのはらのまんなか  
だれもすんでいない ちいさ  
いおしろが ありました。

そこへやってきたのは か  
えるのむすめ “ピョコ”  
です。ピョコは この  
すてきなおしろに すむ  
ことにしました。

そこへ ねずみのむすめ  
“チュチュ” もやってきて  
ふたりは いっしょにく  
らすことにしました。

ふたりは きれいにそう  
じをし おいしいパンを  
やきました。

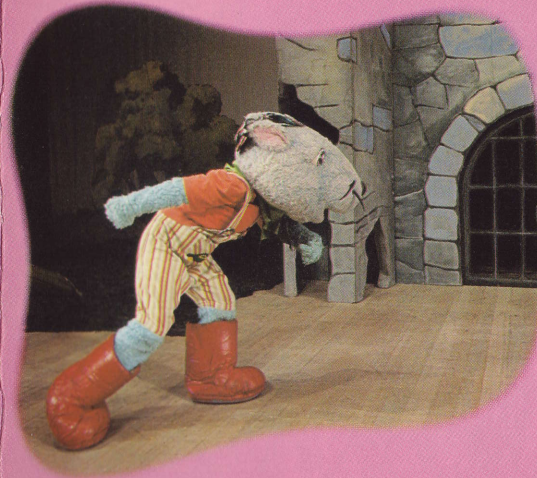


そこへやってきたのは う  
たがだいすきでおしゃれなお  
んどりの “コッカー” です。  
はねをふるわせて すてきな  
うたを うたいます。



ちいさいからだに ゆうきいっぱいのは  
りねずみの “ハリハリ” も  
なかまいりをしました。

こうして ちいさな四に  
んのなかまが ちいさいお  
しろで ちからをあわせて  
たのしくくらすことにな  
りました。





あるひ もりのおそろしい  
おおかみが あらわれました。  
おしろのみんなを たべてし  
まおう というのです。

ちいさな四にんは こわか  
ったのですが ゆうきをだし  
て たたかいました。そして  
ちからをあわせて おおかみ  
をもりへおいかえたのです。

もりににげかえった おおかみは わるがしこいき  
つねのばあさんをよびだして なかまにくわえました。

きつねのばあさんは  
おしろのもんをやぶる  
ために すこしまぬけ  
だけれど ちからもち  
のくまを なかまにい  
れました。



きつねと くまと おおかみ  
は ちいさいおしろへと やっ  
てきました。

「ギャオオウー！」

おそろしいなきごえに おし  
ろのちいさいどうぶつたちは  
ふるえあがります。

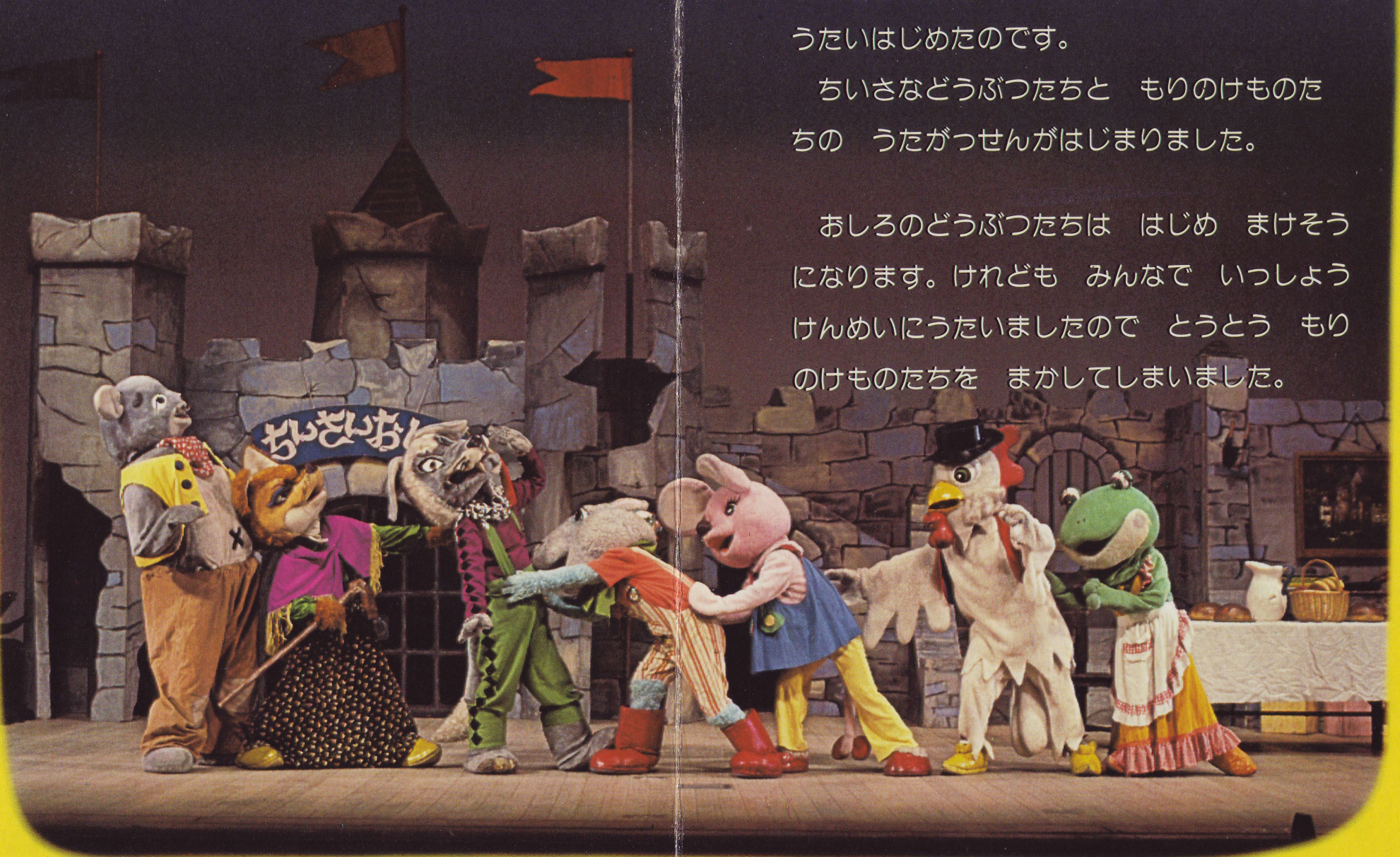
でも まけてはいません。  
ゆうきをだしてこえをあわせて  
「ひとりじゃないんだ」のうた  
をうたいます。

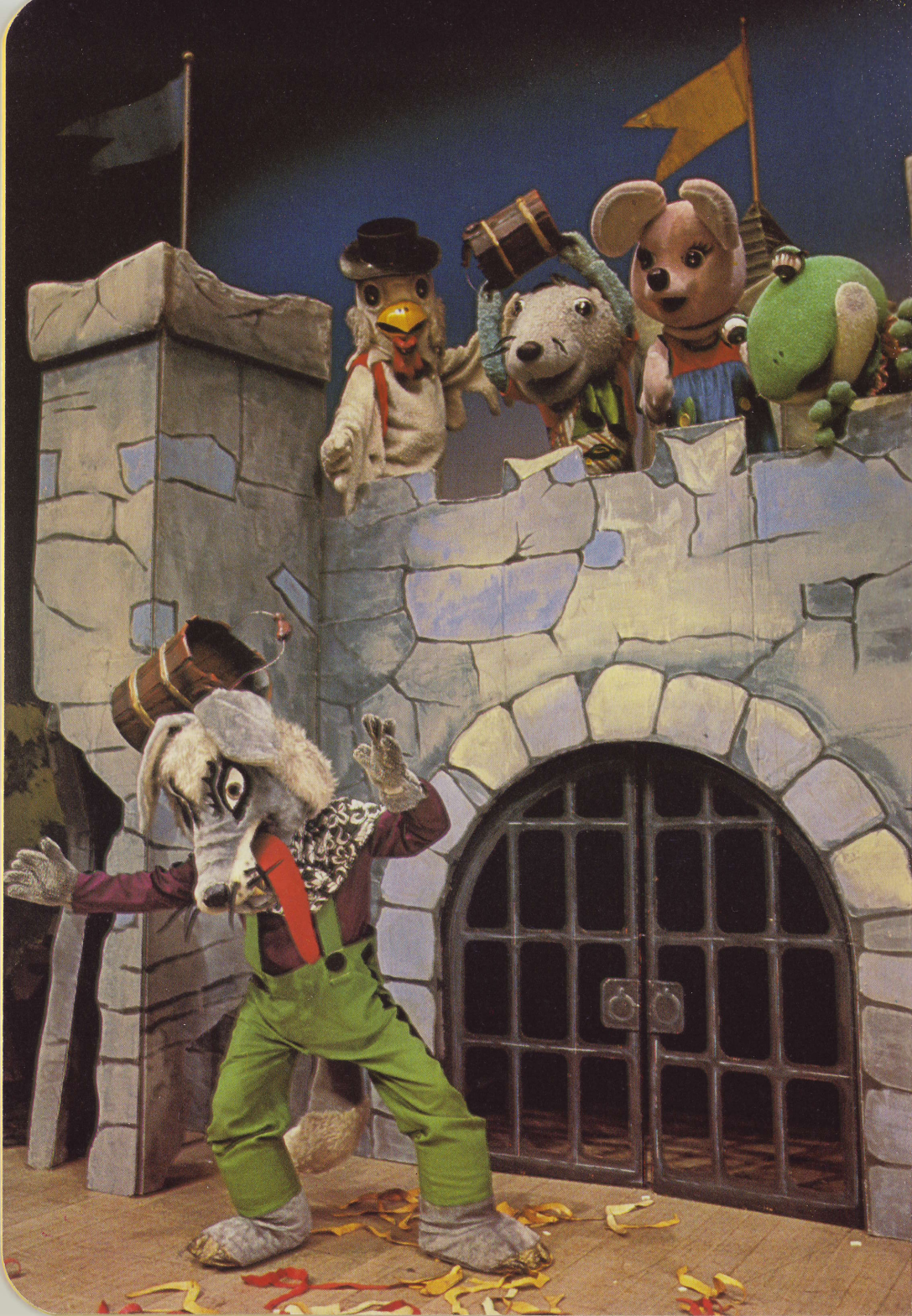


もりのけものたちも まけられません。じ  
ぶんたちのうた 「ズンガラガツカマーチ」を  
うたいはじめたのです。

ちいさなどうぶつたちと もりのけものた  
ちの うたがっせんがはじまりました。

おしろのどうぶつたちは はじめ まけそう  
になります。けれども みんなで いっしょう  
けんめいこうたいましたので とうとう もり  
のけものたちを まかしてしまいました。





くやしがるもりのけものたちは きつねのばあさんの  
ごうれいで ちからづくで おしろのもんを あけ  
ようとしてました。

くまは もんのしたのすきまから あしをつつこん  
で もんをあけようとしてます。

そこで おしろのなかの四にんは くまのあしを  
ちからいっぱい ひっぱって みうごきができないよ  
うにしました。

くまは なきごえをあげて もりへと にげていき  
ました。 おしろのどうぶつたちは おおよろこび。  
みんなで パーティの  
じゅんびをはじ  
めました。



おんどりのコッカーは も  
のみのだいのうえで とくい  
のうたをうたいます。

そこへ きつねのばあ  
さんが あらわれまし  
た。まだまだ あきら  
めてはいません。

「なんてすてきなう  
たでしょう！」

きつねは ねこなでごえで おんどりによびかけま  
した。コッカーは ゆだんして もんのそとへおり  
てきました。 と、とつぜん、きつねのばあさんが

とびかかったのです。

「きゃあーっ たすけて！」

コッカーのひめいをきき  
つけて おしろのなかから  
はりねずみたちが すぐに  
とびだしてきました。

そして みんなできつね  
にとびかかっていきました。



わるいきつねは とうとう シッポをもぎとられて  
ひめいをあげながら、もりへにげていきました。

「ちいさいおしろ」のちいさなどうぶつたちは ひ  
とりではできなかったことでも、みんなでちからをあ  
わせれば、どんなことでもできるのだ ということが、  
よくわかったのです。 よろこびのうたごえは、「ち  
いさいおしろ」から のはらをこえて、もりのおくま  
でひびきました。







## ひとりじゃないんだ

作詞 小山 弓  
作曲 宮崎 尚志

1 → A B のみ  
2

A B C

ひとりじゃないんだ ひとりじゃないんだ

D

ひとりぼっちじゃさみしいけれど ひとりぼっちじゃ

よわいけれど物々 ぼくらはひとりじゃないんだ

E

ひとりぼっちじゃできないことも みんなが

いればなんでもできる物々 ちからをあわせれば

なんでもできる ちからをあわせればなんでもできる

ぼくらはひとりじゃないんだもの - ホ -

# 子どもの劇場

株東京児童劇場

東京都新宿区下落合2-14-25 ☎954-5811(代)